

第1章 エステティックの社会的役割

1-1 エステティックとは

エステティックとは、人々の美容への願いや健康的で豊かな生活への希望に応え、美容の維持・向上や心身のリラクゼーションを目的として提供される専門サービスです。エステティック手技・化粧品・美容機器等を用いて、肌や身体の美しさを保つためのケアを提供するとともに、心身のリフレッシュや生活の質（Quality of Life：QOL）の向上にも寄与しています。

エステティックは疾病や外傷を治療する医療とは異なり、施術部は病的変化のない健康な肌・身体を対象として、美容施術を施して癒しを提供することにより健康的な生活を支援する役割を担っています。

1-2 エステティックの基本理念

エステティックサービスは、単に外見的な美しさを追求するものではありません。人々が自分らしく健康的に生活し、心身ともに充実した日々を送るための支援を行うことも、エステティックが担う重要な役割です。

そのため、エステティックサービスの提供においては、以下の基本理念を大切にすることがあります。

① 顧客の安全を最優先とすること

エステティックは、顧客の身体に直接触れてサービスを提供する専門分野です。そのため、顧客来店時に情報収集を的確にして全身状態を把握し、適切な美容施術効果を提供するだけでなく、最も必要なことは安全性を十分に確保し、身体的・精神的な負担を最小限にすることです。

② 適正な業務範囲を理解すること

エステティックは医療とは異なりますから、身体の観察を十分に行い触れる部分については顧客から十分な情報を得て施術する必要があります。

自らの役割と限界を正しく理解し、医療行為に該当する可能性のある行為を行わないことは、顧客保護の観点から極めて重要です。

③ 正確な情報提供を行うこと

顧客が安心して施術サービスを選択できるように、施術内容、期待できる効果、注意事項等について、誤解を招かないように分かりやすく正確に説明する必要があります。過度な期待を抱かせる表現や、医療と誤認されるような説明は避けなければなりません。

④ 継続的に専門性を高めること

美容技術や関連する科学分野は日々進歩しています。

エステティシャンが身に付けるべきことは施術能力だけではなく、皮膚科学、生理

学、衛生管理、安全管理、関係法令等について継続的に学ぶ姿勢が求められます。

1-3 エステティシヤンの社会的責任

エステティシヤンは、美容技術を提供する専門職であると同時に、顧客の身体に直接触れて心身の状況をも推測できるような責任ある職業です。

そのため、施術技術だけではなく、顧客の安全を守るための判断力が必要です。

例えば、以下のような場面では、専門職として適切な判断が求められます。

- ・施術を希望されているが全身状態により安全性が確認できない場合
- ・肌状態に視覚的異常や触感的異常が認められる場合
- ・医療的な判断が必要と思われる相談を受けた場合
- ・顧客が過度な美容効果を期待している場合

エステティシヤンの役割は、顧客の希望をすべて受け入れることではありません。

安全性を第一に考え、必要な場合には施術を控える判断をすることも、専門職として重要な責任です。

1-4 社会環境の変化

近年、エステティック業界を取り巻く環境は大きく変化しています。

美容医療の発展、高機能美容機器の普及、セルフエステの台頭や SNS 等による美容情報の拡散により社会的に多様な美容サービスに触れる機会が増えています。一方で、情報量の増加により、正確な情報と誤解を招く情報を多くの人々が区別することが難しくなっている様です。

特に、

- ・医療とエステティックの違い
- ・美容効果と治療効果の違い
- ・適正な広告表現
- ・安全な美容施術

について、業界全体で正しい理解を広めることが重要となっています。

1-5 本冊子の目的

本冊子は、エステティックに携わるすべての方々が、医療との境界について正しく理解し、安全で適正なサービスを提供するための基本的な考え方を整理することを目的としています。エステティックの発展に必要なのは、より強い効果を追求することだけではありません。顧客の安全を守り、信頼されるサービスを提供することによって、エステティックの社会的価値はさらに高まります。

本冊子が、日々の業務における判断の一助となり、安全で質の高いエステティックサービスの普及につながることを願っています。